

教 育



地域教育力向上プロジェクト推進事業（大生院校区 三世代交流事業「しめ縄作り」）

教 育

1 新居浜市教育大綱

～未来を創り出す子どもが育つまちづくり～

施策	SDGs 目標	基本計画
1 家庭、地域の教育力の向上	4 教育 1 1 都市 1 6 平和 1 7 実施手段	1 子育て世代に関する家庭教育の充実 2 学校・家庭・地域の連携協働の推進 3 青少年健全育成の推進
2 学校教育の充実	4 教育 8 成長・雇用 1 7 実施手段	1 地域とともに育つ特色ある学校づくりと生きる力を育む教育の推進 2 児童・生徒の健全育成 3 安全・安心で充実した教育環境の整備
3 特別支援教育の充実	3 保健 4 教育	1 より身近な場所で行う教育相談・早期支援の充実 2 特別支援教育の啓発と支援体制の強化 3 地域生活における自立に向けた支援・連携・協働の促進

～人と地域の力で豊かな心を育み、つながり、学び合うまちづくり～

施策	SDGs 目標	基本計画
4 学習活動の充実	3 保健 4 教育 1 1 都市	1 生涯学習機会の充実 2 生涯学習関連施設の充実 3 図書館機能の充実
5 文化芸術の振興と歴史文化の継承	4 教育 1 1 都市 1 7 実施手段	1 文化芸術活動の推進 2 文化財・伝統文化の保存と歴史文化の継承
6 スポーツの振興と競技力の向上	3 保健 1 7 実施手段	1 生涯スポーツの振興 2 競技スポーツの振興 3 施設環境の整備
7 近代化産業遺産の保存活用・整備の充実	4 教育 1 1 都市	1 別子銅山近代化産業遺産の保存活用・整備の促進 2 別子銅山の歴史の伝承・情報発信 3 多喜浜塩田文化の保存・継承
8 人権の尊重	4 教育 5 ジェンダー 1 0 不平等 1 1 都市 1 6 平和 1 7 実施手段	1 社会における人権・同和教育及び啓発の推進 2 学校における人権・同和教育の推進

2 学 校 教 育

(1) 市内の幼稚園、小・中学校

区 分	学 校 数					教職員数 (人)	園児・児童・生徒数 (人)				
	総数	市立	県立	国立	私立		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
幼 稚 園	4	1	—	—	3	28	1,066	990	790	241	
小 学 校	16	16	—	—	—	376	6,058	5,890	5,691	5,572	5,377
中 学 校	12	12	—	—	—	265	3,098	3,142	3,110	3,008	2,955
計	32	29	—	—	3	669	10,222	10,022	9,591	8,821	

注：学校数及び教職員数は令和7年5月1日現在、園児・児童・生徒数は各年度5月1日現在、学校基本調査による。

注：こども保育課と協議した結果、認定こども園は3児童福祉で表記する。

(2) 市立学校施設等一覧

ア 幼稚園

(R7.5.1 現在)

区分	園 児 数		学級数	教員数	教 室 数		園 舎 延面積	遊戯室 面 積	校 地 面 積			所 有 区 分	
	定数	実数			普通	特別			運動場	その他	計	市有地	借地
神 郷	人 200	人 12		人 3		—	m ² 965	m ² 144	m ² 1,037	m ² 1,705	m ² 2,742	m ² 2,742	m ² —

注：学校基本調査による。

イ 小学校

(R7.5.1 現在)

区 分	児童数	学級数	教員数	職員数	教室数		校 舎 延面積	屋 内 運動場 面 積	校 地 面 積			所 有 区 分	
					普通	特別			運動場	その他	計	市有地	借地
新 居 浜	人 152	9	人 15	人 1	9	12	m ² 3,757	m ² 831	m ² 10,990	m ² 7,154	m ² 18,144	m ² 18,144	m ² —
宮 西	152	8	13	1	8	9	3,795	807	11,274	10,274	21,548	21,548	—
金 子	505	21	32	1	21	10	5,640	1,033	10,358	13,473	23,831	23,831	—
金 栄	387	16	22	1	16	11	3,616	919	14,565	7,001	21,566	13,278	8,288
高 津	525	21	29	1	21	18	6,706	1,196	9,664	12,732	22,396	22,396	—
浮 島	87	10	14	0	10	9	3,434	807	8,591	9,449	18,040	18,040	—
惣 開	356	15	21	1	15	11	4,088	807	8,010	12,235	20,245	—	20,245
垣 生	225	12	19	2	12	10	2,778	807	7,646	4,884	12,530	12,530	—
神 郷	462	20	30	2	20	13	5,560	894	9,400	8,283	17,683	11,637	6,046
多 喜 浜	104	8	13	1	8	10	2,944	919	6,664	7,138	13,802	9,637	4,165
泉 川	566	23	33	1	23	19	6,181	1,023	12,800	10,197	22,997	10,396	12,601
船 木	303	16	23	1	17	9	3,675	807	9,811	9,034	18,845	18,038	807
うち(わかば分教室)						(1)							
中 萩	791	32	46	2	32	13	7,669	1,239	10,383	16,268	26,651	26,651	—
大 生 院	191	10	16	1	10	10	3,087	807	9,537	7,095	16,632	13,633	2,999
角 野	569	24	30	1	24	17	6,137	1,033	15,797	13,079	28,876	20,801	8,075
別 子	2	2	3	0	2	1	58	551	2,899	500	3,399	3,399	—
計	5,377	247	359	17	248	182	69,125	14,480	158,389	148,796	307,185	243,959	63,226

注：学校基本調査による。

ウ 中学校

(R7.5.1 現在)

区 分	生徒数	学級数	教員数	職員数	教室数		校舎延面積	屋内運動場面積	校地面積			所有区分	
					普通	特別			運動場	その他	計	市有地	借地
	人		人	人			m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
東	314	12	25	1	12	13	4,533	1,388	10,200	6,596	16,796	15,509	1,287
西	181	9	19	2	9	10	4,830	816	13,504	11,456	24,960	24,960	—
南	474	17	32	2	17	12	4,731	981	12,699	7,811	20,510	20,510	—
北	157	8	17	1	8	12	4,005	1,138	15,880	9,628	25,508	25,508	—
泉 川	306	13	23	3	13	14	4,256	981	14,451	6,942	21,393	21,007	386
船 木	178	8	16	2	8	10	3,401	1,014	10,679	11,108	21,787	21,787	—
船木ひびき分校	7	1	6	0	3	8	1,036	428	6,171	1,681	7,852	—	7,852
中 萩	407	15	28	2	15	18	4,865	1,031	16,838	11,641	28,479	28,479	—
大 生 院	113	6	16	1	7	12	3,210	830	8,987	6,299	15,286	15,286	—
角 野	297	11	23	1	11	15	4,814	1,031	10,934	11,018	21,952	21,556	396
川 東	501	18	31	2	18	17	5,768	1,055	13,997	20,673	34,670	34,670	—
別 子	20	3	11	1	3	5	856	145	881	882	1,763	645	1,118
計	2,955	121	247	18	124	146	46,305	10,838	135,221	105,735	240,956	229,917	11,039

注：学校基本調査による。

(3) 奨学金等

ア 新居浜市しらうめ入学準備金貸付制度

貸付条件 しらうめ入学準備金貸付金は、学校教育法(昭和22年法律第26号)に規定する高等学校、大学、高等専門学校及び専修学校(一般課程を除く。)に入学しようとする者の保護者で、入学準備金の調達が困難なものについて、次の各号のいずれにも該当するものに貸し付ける。

- (1) 本市に住所を有し、引き続き2年以上居住している者
- (2) 高等学校等への入学が確実である者の保護者

基金の額 5,350万円

貸付金額 高等学校、高等専門学校又は専修学校(高等課程)=10万円、大学又は専修学校(専門課程)=50万円

返還方法 入学後6月を経過した日の属する月から返還開始、高校等は入学後3年以内、大学等は入学後6年以内に無利子で月賦によって返還

貸付状況 (単位：千円)

区分	高等学校等		大 学 等	
	人 員	貸付額	人 員	貸付額
令和 4	1	100	2	600
5	1	100	1	300
6	1	100	1	500

イ 新居浜市奨学資金貸付制度

貸付条件 奨学資金の貸付けを受ける者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、高等学校、高等専門学校、大学または専修学校(専門課程)に在学し、その学資の支弁が困難であり、次の各号のいずれにも該当するものでなければならない。

- (1) 学業が優秀で性行の善良な者
- (2) 身体健康な者
- (3) 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の貸与を受けていない者

基金の額 1億3,400万円

貸付金額 高等学校=月8,000円、高等専門学校=月1万円(1年～3年)・月1万8,000円(4年～5年及び専攻科)、専修学校(専門課程)・大学(短大を含む)=月4万5,000円

返還方法 卒業後満1年後から15年以内に無利子で月賦、半年賦又は年賦によって返還

※専修学校(専門課程)は、平成5年度から貸付

貸付状況 (単位：千円)

区分	高等学校		高等専門学校		大学(専修、短大)		計	
	人 員	貸付額	人 員	貸付額	人 員	貸付額	人 員	貸付額
令和 4	0	0	1	120	3	936	4	1,056
5	0	0	1	120	4	1,248	5	1,368
6	0	0	1	216	4	1,248	5	1,464

ウ 新居浜市青野記念奨学資金貸付制度

貸付け及び給付の条件 奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、新たに大学(修業年限4年以上)へ入学したもの(短期大学、高等専門学校又は専修学校から大学に編入学した者を含む)で、その学資の支弁が困難であり、かつ、次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 学業が優秀で性行の善良な者
- (2) 身体が健康な者
- (3) 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の給付又は貸与を受けていない者

基金の額 7,000万円
貸付・給付金額 月3万2,000円(うち貸付1万6,000円 給付1万6,000円)

貸付・給付期間 4年(編入学者は2年)を限度とする。

返還方法 卒業後1年を経過した日の属する月から15年以内に無利子で月賦、半年賦又は年賦によって返還

貸付・給付状況 (単位：千円)

区分 年度	大 学		備 考
	人員	貸付額	
令和4	3	1,152	うち給付 576
5	2	768	うち給付 384
6	1	384	うち給付 192

注：平成5年度までの貸付・給付金額は月2万円(うち貸付1万円 給付1万円)

エ 新居浜市特別奨学資金貸付制度

貸付け及び給付の条件 奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって大学院(修士課程、博士課程)に在学するもの又は海外の大学に在学するもので次の各号のいずれにも該当するものとする。

- (1) 学業が優秀で中正妥当な性格で特に研究熱心な者
- (2) 留学生は、高等学校卒業で30歳未満の者
- (3) 学資が乏しく修学困難な者
- (4) 身体が健康な者

(5) 他の育英又は奨学等の趣旨による学資の給付又は貸与を受けていない者

貸付・給付金額 月3万円(うち貸付2万円 給付1万円)

貸付・給付期間 5年を限度とする。(ただし留学生及び修士課程は2年)

返還方法 卒業後1年を経過した日の属する月から10年以内に無利子で半年賦又は年賦によって返還

貸付・給付状況 (単位：千円)

区分 年度	大学院・海外留学		備 考
	人員	貸付額	
令和4	0	0	—
5	0	0	—
6	0	0	—

(4) 新居浜市寺尾音楽教育振興基金

故 寺尾貞子氏の遺志を継がれた遺族の寄附金により学校音楽教育の振興を図ることを目的として、平成元年に設置した。

基金の運用から生ずる収益は学校音楽振興資金に充て、次の各号に掲げる事業を行う新居浜市小・中学校音楽教育振興会に補助する。

- (1) 学校音楽教育における教職員の資質向上のための研修事業
- (2) 特に、学校音楽教育発展に貢献し、その功績が顕著な者の表彰
- (3) その他新居浜市教育委員会が承認する事業

基金の額 1,000万円

令和6年度実績 200,000円

(5) 就学援助制度

学校教育法第19条の規定に基づき経済的理由によって就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対して必要な援助(学用品費、校外活動費、学校給食費等の支給)を行う。

要保護・準要保護児童生徒就学援助 (単位：千円)

年度	区分	対象者(人)	援 助 額
令和4		935	64,380
5		888	60,045
6		869	61,860

※平成29年度以降、新中1・新小1に対して入学準備金を前倒して支給。

(6) 私学に対する補助

人間形成の基礎となる重要な時期における就学前教育を担っている私立幼稚園の運営に対し助成し、本市の就学前教育の充実を図っている。

令和6年度実績 1園 40万円

(7) 国際交流

国際交流を通して、その国の文化・経済・生活習慣・国民性等を理解し、友好親善の絆を結ぶとともに、国際的な視野の拡大を図ることを目的に、中・高校生を中心として、昭和61年度から実施し、平成19年度からは中学生のみを対象として実施している。

過去10年の実績は、次表のとおり。

実 績

区分 年度	訪問国（都市）	名 称	日 程	訪 問 者
平成26	アメリカ （フランクリン）	Smile Link connect the world 2014 — 世界を繋ぐ愛顔の輪 —	10/25～11/4	団長(教育委員) 学校教育課指導主幹 1 人 教師 1 人、中学生 20 人
27	アメリカ （フランクリン）	Bloomig Wam Smiles around the World 2015 — 世界中に咲き誇れ、笑顔の花 —	10/24～11/3	団長(教育委員) 学校教育課指導主幹 1 人 教師 1 人、中学生 20 人
28	アメリカ （フランクリン）	Love and Friendship Across the Ocean 2016 — 愛と友情は海を越える —	10/29～11/8	団長(教育長) 学校教育課指導主幹 1 人 教師 1 人、中学生 20 人
29	アメリカ （フランクリン）	The World Lit by Friendships and Smiles 2017 — 友情と愛顔が世界を照らす —	10/28～11/7	団長(教育委員) 学校教育課指導主幹 1 人 教師 1 人、ALT 1 人、中学生 20 人
30	アメリカ （ウィスコンシン）	Concordia University, Nice to Meet You! 2018 — はじめまして！コンコーディア大学 —	7/30～8/8	団長(教育委員) 学校教育課指導主幹 1 人 ALT 1 人、中学生 22 人
令和元	アメリカ （ウィスコンシン）	Concordia University is my starting point to change myself! 2019 — コンコーディア大学は私を変える出発点 —	7/22～7/31	団長(教育長) 学校教育課指導主幹 1 人 教師 1 人、中学生 22 人
2	中 止			
3	中 止			
4	中 止			
5	中 止			

※ 令和6年度以降、より多くの生徒に学びの機会を提供できる English Summer Schoolなどを国際交流事業として実施

(8) 学校保健

ア 体位測定表 (令和6年度)

学年別	区分	身長 (cm)		体重 (kg)	
	性別	男子	女子	男子	女子
幼稚園	4歳	105.8	102.5	17.8	17.0
	5歳	109.3	106.8	19.9	17.1
小学校	1年	116.0	115.5	21.2	20.9
	2年	122.1	121.1	23.9	23.1
	3年	128.1	127.8	27.3	26.9
	4年	133.5	133.2	31.0	30.2
	5年	139.1	140.3	35.2	35.0
	6年	145.3	146.9	39.5	39.8
中学校	1年	153.2	151.9	44.7	44.3
	2年	160.4	154.5	50.3	48.4
	3年	165.9	155.8	54.8	49.8

イ 視力検査成績 (令和6年度・単位：人)

区分	検査人員	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満
幼稚園	20	2	3	0
小学校	5,548	724	780	624
中学校	2,935	280	454	404
計	8,503	1,006	1,237	1,028

(10) 教育支援センター

不登校児童・生徒を対象にした適応指導教室を平成5年10月に設置し、市内小中学校の児童生徒を受け入れ、相談員が児童生徒の自主性を尊重しつつ自然な形で学校復帰に向け登校指導を行っている。令和6年度においては52人(小学生6人、中学生46人)を受け入れた。

ア 相談者数(延べ人数) (令和6年度)

区分	小学生	中学生	高校生	その他	合計
相談者数	74	361	32	9	476

イ 相談内容別相談件数

(令和6年度)

相談内容	不登校	進路	いじめ	非行	学業成績	異性問題	友人関係	生活態度	家庭問題	しつけ	学校問題	その他	合計
相談件数	352	0	0	1	1	0	2	1	6	0	14	32	409

ウ 歯科検診成績 (令和6年度・単位：人)

区分	検査人員	乳・永久歯		その他 歯疾患口腔 の疾病異常
		処置完了者	未処置の ある者	
幼稚園	17	1	4	0
小学校	5,460	1,304	1,432	729
中学校	2,838	822	293	299
計	8,315	2,127	1,729	1,028

エ 脊柱側弯症検診成績 (令和6年度・単位：人)

区分	検査人員	一次検診異常者数
小学校	965	41
中学校	933	44
計	1,898	85

注：検査対象は小学校5年生全員、中学校1年生全員である。

検診はモアレ写真撮影による(一次検診)。

(9) 学校体育

主な行事 (令和6年度)

行事名	開催日	参加人員(人)
中学校総合体育大会	6/5・6・8	1,545
小学校水泳記録会	7/23	395
小学校陸上記録会	10/9	360
中学校新人体育大会	9/25・26・28	1,149

3 学 校 給 食

(1) 重点目標

子どもたちの健康を守るとともに、安全で喜ばれる給食づくり

(2) 重点事項

ア 食育の推進

成長期にある児童生徒の、食に関する正しい理解と、適切な判断力を養うため、安全で栄養バランスのとれた学校給食を「生きた教材」として活用し、正しい食習慣を身に付けるための指導を行う。

イ 衛生管理の向上・安全保持

安全で安心な学校給食実施のため、食中毒予防対策、異物混入対策等の徹底を図り、衛生管理の向上・安全保持に努める。

ウ 学校給食センター及び西部学校給食センターの管理運営

学校給食センター及び西部学校給食センターにおいて、安全安心な給食を提供する体制の維持に努める。

また、平成13年度に設置した学校給食センターについて、順次調理機器等の更新が必要な時期にきているため、計画的な更新又はメンテナンスによる耐用期間の延長を図る。

エ 学校給食費の適正な負担等

多子世帯の経済的負担の緩和や、公平性の観点から未納解消に取り組む。

(3) 施設状況

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積 (㎡)	
				敷地面積	建築面積
西部学校給食センター	王子町4番5号	令和6年3月	鉄骨造2階建 外	9,563	(本体) 3,973 (その他) 50
学校給食センター	瀬戸町12番38号	平成13年3月	鉄骨造2階建 外	4,597	(本体) 2,232 (その他) 84

〔対象校〕

西部学校給食センター	東中・西中・南中・北中・中萩中・大生院中・川東中・新居浜小・宮西小・金子小・金栄小・高津小・浮島小・惣開小・中萩小・大生院小・新居浜特別支援学校(本校・川西分校)
学校給食センター	泉川中・船木中・角野中・泉川小・船木小・角野小・神郷小・多喜浜小・垣生小

(4) 給食の状況

① 実施状況

(令和6年度)

区分	完全給食		給食未実施		備考
小学校	15校	5,569人	1校	3人	別子小学校は寮給食のため未実施
中学校	10	2,982	2	26	ひびき分校未実施、別子中学校は寮給食のため未実施
計	25	8,551	3	29	

※ 中学校は選択制

② 一食当たり単価

(単位：円)

区 分		平成2年～	平成6年～	平成21年9月～	令和元年～	令和6年～
完全給食	小学校	200	220	240	260	290
	中学校	220	260	280	300	330

注：牛乳(ミルク)給食は省略

4 社会教育

(1) 社会教育の目標

- 1 市民の自ら学ぶ意欲を喚起し、市民生活に即したさまざまな活動の拠点としての公民館の機能を再構築する。
- 2 地域ぐるみで子どもたちの居場所づくりに取り組むとともに、安全・安心の確保に努める。
- 3 社会教育関係団体をはじめ市民活動のネットワークを構築し、よりよい地域づくりを推進する。

(2) 社会教育の施策

ア 社会教育指導者研修、指導機能の充実

市民による市民のための生涯学習と行政の役割を明確にしながら、社会教育の施設・設備・職員体制を整備し、関係機関・団体と連携した活動を進める。

イ 自主学習を進める公民館活動

・地域教育力向上プロジェクト推進事業

地域ごとに実情・課題は様々であるため、“つどう”(生活のなかで気軽に人々が集うことができる場)、“まなぶ”(自らの興味関心に基づいてまた社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場)を事業の柱として、学びを活かして地域の課題解決を目指していく。

・公民館報の発行

市内の公民館等で毎月発行、自治会等を通じて配布している。

・各種情報提供

公民館事業はもちろん、公民館利用サークルの活動など校区住民に対し、広く情報を提供している。

ウ 青少年教育

・放課後子ども教室推進事業

・こども夢未来基金

令和7年3月31日現在の積立金額

41,305,709円

エ はたちの集い

開催日 令和7年1月12日(日)

場 所 市民文化センター大ホール

出席者 約700人

該当者 平成16年4月2日～平成17年4月1日生

オ 地域と学校の連携

地域全体で子どもたちを守り育てるため、学校と地域との連携体制の強化を図り、登下校支援や読み聞かせなど各種の活動を行う地域学校協働本部を設置する。令和6年度は15校区で実施し、活動延べ40,148人となっている。

(3) 公民館活動

ア 公民館等施設一覧・利用状況

館 名	所 在 地	設立年月日	敷地面積	建物延面積	新改築 年 度	令和6年度 利用延人員
			m ²	m ²		人
新 居 浜	新須賀町三丁目2番17号 ☎32-8312	昭58. 4. 1	1,586.00	535.50	昭57年度 新築	23,898
口屋跡記念	西町6番2号 ☎32-8430	45.10. 3	2,214.87	970.65	平27年度 改築	33,151
地域交流センター (金 子)	庄内町一丁目14番7号 ☎34-6320	平22. 4. 1	2,021.40	945.02	平21年度 新築	46,316
金 栄	高木町6番25号 ☎33-3212	昭56. 4. 1	1,758.00	456.00	昭55年度 新築	36,112
高 津	沢津町二丁目3番30号 ☎32-3320	33. 4. 1	1,821.38	987.25	平7年度 改築	41,996
浮 島	八幡二丁目6番52号 ☎34-7617	57. 4. 1	1,480.48	456.00	昭56年度 新築	13,790
惣 開	王子町1番3号 ☎33-1031	31. 2.24	1,130.81	456.00	昭54年度 新築	38,546

館 名	所 在 地	設立年月日	敷地面積	建物延面積	新改築年 度	令和6年度利用延人員
			m ²	m ²		人
若 宮	新田町一丁目8番37号 ☎34-7612	昭57. 4. 1	1,124.96	456.00	昭56年度新築	8,061
垣 生	垣生二丁目12番26号 ☎45-0024	24.12. 1	1,985.80	483.00	平元年度新築	23,200
神 郷	郷三丁目7番20号 ☎46-1181	33. 4. 1	1,803.58	624.00	昭60年度新築	48,520
多 喜 浜	多喜浜五丁目7番27号 ☎45-0014	31.12.27	1,245.00	545.63	平27年度改築	26,065
大島交流センター	大島甲589番地 ☎45-1006	平27. 4. 1	5,281.32	1,656.12	平27年度移転	2,287
泉 川	瀬戸町12番34号 ☎41-6463	昭30. 3.31	2,966.00	979.00	平15年度新築	50,911
中 萩	萩生740番地の1 ☎41-6735	22.11. 1	2,024.02	984.00	平2年度改築	58,097
船 木	船木2579番地の1 ☎41-6003	24. 9.14	1,917.99	456.00	昭54年度新築	50,651
大 生 院	大生院1063番地の1 ☎41-6604	25. 9.28	4,324.28	795.90	平4年度改築	35,142
角 野	中筋町二丁目4番24号 ☎41-6224	23.11. 3	2,963.24	864.00	昭54年度新築	53,654
別 子 山	別子山甲347番地の1 ☎64-2211	59. 4. 1	821.54	631.00	昭59年度新築	1,275
計						591,672

注：改築は、増築・大規模改修等とする。

イ 学級・講座・教室等の開設

(令和6年度・単位：人)

		新居浜	宮西	金子	金栄	高津	浮島	惣開	若宮	垣生	神郷
推プ地域 進シ教育 事エ力 ク向 業ト上	集う（生活のなかで気軽に人々が集うことができる場）	266	685	2,811	2,946	1,418	455	3,302	352	2,005	4,475
	学ぶ（自ら興味関心に基づいてまた社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場）	414	293	256	206	526	265	1,664	294	147	226
放 課 後 子 ども 教 室		440	380	270	851	690		792	576	150	750
計		1,120	1,358	3,337	4,003	2,634	720	5,758	1,222	2,302	5,451

		多喜浜	大島	泉川	中萩	船木	大生院	角野	別子	合計
推プ地域 進シ教育 事エ力 ク向 業ト上	集う（生活のなかで気軽に人々が集うことができる場）	575	283	1,478	535	1,311	677	1,792	204	25,570
	学ぶ（自ら興味関心に基づいてまた社会の要請にこたえるための知識や技術を学ぶための場）	1,193	448	781	462	973	289	1,981	6	10,424
放 課 後 子 ども 教 室		411		646	544		720			7,220
計		2,179	731	2,905	1,541	2,284	1,686	3,773	210	43,214

(4) 学校等体育施設開放

昭和46年度から小中学校の運動場、体育館(相当する施設を含む)を学校教育に支障のない範囲で一般市民スポーツの場に開放し、有効活用を図っている。

・照明設備使用料

運動場 1,000円

体育館 300円

武道場 150円

利用状況				(単位：人)					
学校名 区分 年度				運 動 場			体 育 館 ・ 武 道 場		
				令和 4	5	6	令和 4	5	6
新 居 浜 小				4,643	4,327	4,238	12,067	10,689	9,907
宮 西 小				4,226	3,875	3,502	5,522	5,852	5,903
惣 開 小				4,726	4,531	4,653	6,239	7,874	6,928
金 子 小				5,221	5,037	3,430	10,811	12,005	11,549
金 栄 小				3,759	2,973	3,078	18,145	19,557	19,782
高 津 小				7,000	5,528	4,975	10,631	11,313	9,481
浮 島 小				1,759	2,003	2,736	2,352	2,222	3,317
垣 生 小				7,751	6,342	6,438	5,193	6,758	5,767
神 郷 小				8,931	8,244	8,496	12,140	10,383	11,789
多 喜 浜 小				2,530	3,261	4,087	6,381	7,437	9,505
泉 川 小				8,022	7,917	9,663	8,165	8,006	8,307
中 萩 小				6,728	6,933	4,993	17,545	17,454	19,438
船 木 小				7,545	8,351	8,927	8,665	10,739	10,822
大 生 院 小				6,063	5,633	6,646	7,254	4,751	7,139
角 野 小				5,948	5,975	5,574	11,587	11,569	11,982
別 子 小 ・ 中				0	0	0	0	0	0
東 中				1,076	763	1,116	5,273	7,347	7,240
西 中				864	828	2,045	2,951	3,625	3,378
南 中				1,693	1,192	906	8,347	7,157	7,558
北 中				902	935	908	6,577	7,251	8,239
泉 川 中				0	0	0	6,863	8,161	8,179
中 萩 中				3,754	3,321	2,610	7,515	7,476	5,847
船 木 中				426	367	524	5,614	7,735	9,571
大 生 院 中				1,109	1,216	1,334	2,724	4,605	4,319
角 野 中				420	538	440	6,954	6,387	7,558
川 東 中				1,494	1,404	1,400	5,886	6,436	6,844
計				96,590	91,494	92,719	201,401	212,789	220,349

(5) 生涯学習センター

所 在 地 繁本町 8 番65号

☎ 33-2991

設立年月日 平成 3 年 4 月 1 日

敷 地 面 積 9,371.35㎡

建物延面積 440.00㎡

生涯学習大学

個人の要望と社会の要請に応える生涯学習事業をバランスよく融合し、市民一人ひとりが自主的に参加し、自らの意思で選択して受講できる学習機会の提供を図った。SDGs の視点で、社会の持続可能性を目指す活動にも取り組んでいる。市民スタッフが企画運営に関与する協働の運営を行っている。

令和 6 年度受講者 35講座 延べ 6,428人

生涯学習大学講座内容

(令和 6 年度)

講 座 名	対 象	実 施 期 間	回数	時間数	学級生数(人)		延 べ 参加者数 (人)
					男	女	
松 山 大 学 公 開 講 座	市民	R6. 6. 8 ~ R7. 1. 11	10	20	29	15	263
日 本 文 学 講 座	市民	R6. 5. 25 ~ R6. 12. 14	7	14	13	41	273
新 居 浜 高 専 市 民 講 座	市民	R6. 5. 25 ~ R6. 11. 6	6	12	38	21	269
科 学 博 物 館 講 座	市民	R6. 5. 30 ~ R6. 12. 12	7	14	28	22	255
人 生 百 年 医 学 講 座	市民	R6. 6. 12 ~ R7. 2. 12	8	16	25	64	451
SDGs から考える地球環境問題	市民	R6. 6. 1 ~ R6. 11. 2	6	18	7	3	32
今日から始める介護予防	市民	R6. 6. 26 ~ R7. 3. 19	10	40	12	74	274
“てつがくカフェ” 一緒に	市民	R6. 6. 23 ~ R6. 10. 27	3	6	9	26	50
賢い生活者になるための講座	市民	R6. 6. 19 ~ R6. 10. 31	5	10	21	59	288
新しい学びのすゝめ	市民	R6. 6. 5 ~ R6. 9. 4	6	8	6	8	33
これからのまちづくり講座	市民	R6. 7. 16 ~ R6. 10. 15	5	10	9	20	114
海外にルーツを持つ児童生徒について	市民	R6. 6. 1 ~ R6. 11. 9	5	10	2	6	32
十 河 信 二 の 人 生	市民	R6. 7. 31 ~ R6. 11. 14	4	8	26	17	130
新 居 郡 の 歴 史	市民	R6. 6. 21 ~ R6. 10. 4	4	8	25	16	137
別子銅山の歴史をたどる	市民	R6. 6. 13 ~ R6. 12. 5	5	10	24	9	119
はじめての別子銅山	市民	R6. 7. 9 ~ R6. 10. 22	5	10	11	9	88
大人の日本史講座 (後期)	市民	R6. 9. 24 ~ R7. 3. 11	10	20	64	42	399
へんろ学と郷土物語	市民	R6. 6. 25 ~ R6. 11. 26	5	10	18	15	127
人 間 学 講 座	市民	R6. 6. 10 ~ R6. 11. 11	6	12	9	9	76
源氏物語の世界へようこそその参	市民	R6. 9. 19 ~ R6. 11. 7	3	6	7	44	116
おとなのための絵本セラピー	市民	R6. 6. 4 ~ R6. 12. 13	6	12	0	12	53
懐かしの心の唄講座	市民	R6. 6. 12 ~ R7. 2. 12	8	16	26	109	839
新・雑談しま専科	市民	R6. 6. 5 ~ R7. 3. 5	10	20	7	21	153
超入門ハングル講座	市民	R6. 5. 31 ~ R6. 10. 4	10	15	6	18	178
自 然 探 訪	市民	R6. 8. 30 ~ R6. 12. 13	4	8	6	12	50
野 鳥 観 察 初 級	市民	R6. 5. 29 ~ R7. 2. 17	4	8	10	18	71
絵 手 紙 を 楽 し も う	市民	R6. 5. 18 ~ R6. 11. 9	6	12	2	17	88
暮らしに生かす書道講座	市民	R6. 5. 28 ~ R6. 10. 22	5	10	3	17	87
け ん 玉 遊 び	市民	R6. 6. 19 ~ R6. 8. 21	3	5	4	9	30
軽スポーツやってみませんか	市民	R6. 6. 6 ~ R6. 8. 8	4	8	2	30	101
健 康 い き い き ラ イ フ	市民	R6. 6. 10 ~ R6. 11. 11	6	12	2	47	219
メ ン ズ ・ キ ッ チ ン	市民	R6. 6. 7 ~ R7. 3. 7	4	8	20	0	71
おとなのマナー講座	市民	R6. 6. 14 ~ R6. 8. 23	3	6	4	26	90
学 ん で マ ナ ビ ャ	市民	R6. 5. 10 ~ R7. 3. 25	52	104	98	786	737
チ ケ ッ ト 受 講 生	市民	R6. 6. 1 ~ R7. 1. 11	45	90	36	99	135
計			290	596	609	1,741	6,428

(6) 高齢者生きがい創造学園

おおむね60歳以上の者を対象にして、その生きがいづくりと健康・自立を目指す学習ニーズに応えられるよう講座を開設して、学習機会の提供、各種情報の収集・提供やボランティア活動・サークル活動の促進を目指している。

講座は、高齢者の健康・社会生活をテーマとしたものや趣味的なものを設けている。

令和6年度 23講座 延べ 3,287人

37サークル 延べ 22,243人

所在地 上原二丁目8番1号

☎44-4826

(旧桃山学院短期大学跡)

設立年月日 平成5年4月1日

敷地面積 18,684.23㎡(内グラウンド7,028㎡)

建物延面積 3,759.85㎡

講座内容

(令和6年度)

講座名	実施期間	回数	時間数	学級生数(人)		延べ参加者数(人)
				男	女	
幸齢社会を賢く生きる	R6. 6.11～R6.11.12	4	8	6	5	54
郷土を歩く	R6. 5. 9～R6.11. 7	5	30	15	15	116
幸齢いきいきアート教室	R6. 5.15～R7. 2.19	8	16	3	5	61
家庭菜園教室	R6. 5. 7～R7. 3. 4	10	20	13	11	206
ふんわり美味しいパン教室	R6. 5.17～R7. 2.21	10	30	4	20	220
書道教室	R6. 5.22～R7. 1.22	14	28	6	27	369
篆刻教室	R6. 5.14～R7. 1.21	12	24	8	6	142
生け花教室	R6. 5.21～R7. 2.18	8	16	0	14	99
グラウンドゴルフ教室	R6. 5.20～R7. 2.17	14	28	12	13	237
四季の組み木教室	R6. 5. 9～R7. 2.13	10	20	3	3	57
Shall we ハッピーダンス！教室	R6. 5.10～R7. 1.10	15	30	6	12	209
楽笑！ヘルスケア教室	R6. 5. 7～R7. 3. 4	10	20	5	27	236
オカリナ教室	R6. 5.13～R7. 3. 3	14	28	4	16	239
コーラス教室	R6. 5.13～R7. 3. 3	15	30	1	30	327
和菓子のは教室	R6. 5. 8～R6.12. 4	8	16	0	18	122
川柳教室	R6. 5. 1～R7. 2. 5	10	20	6	4	76
ラージボール卓球教室	R6. 5.13～R7. 1.20	14	28	6	21	271
己書教室	R6. 5.23～R6.10.10	6	12	3	15	97
本草で小物作り教室①	R6. 5.10～R6. 8. 9	8	16	2	6	60
本草で小物作り教室②	R6. 9. 6～R6.12.20	8	16	0	2	15
本格的アフタヌーンティー教室	R6. 5.15	1	3	1	23	20
麴を使った調味料作り教室①	R6. 5.21	1	2	0	30	28
麴を使った調味料作り教室②	R6.11.19	1	2	0	30	26
計		206	443	104	353	3,287

(7) 放課後児童クラブ

就労等により昼間家庭に保護者がいない児童(小学校1年～6年)を対象に、その児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブを開設している。

実施場所 31か所

児童クラブ一覧

	クラブ名	設置場所
1	たねっこクラブ1	高 津 小 学 校
2	たねっこクラブ2	〃
3	たねっこクラブ3	〃
4	ひかりクラブ1	中 萩 小 学 校
5	ひかりクラブ2	〃
6	ひかりクラブ3	〃
7	なかよしクラブ	新 居 浜 小 学 校
8	たんぽぽクラブ1	金 栄 小 学 校
9	たんぽぽクラブ2	〃
10	こばとクラブ1	角 野 小 学 校
11	こばとクラブ2	〃
12	こばとクラブ3	〃
13	うずいクラブ	大 生 院 小 学 校
14	かぶとクラブ1	船 木 小 学 校
15	かぶとクラブ2	〃
16	あひるクラブ1	神 郷 小 学 校
17	あひるクラブ2	〃
18	あひるクラブ3	〃
19	すみれクラブ	宮 西 小 学 校
20	ひまわりクラブ	垣 生 小 学 校
21	のぞみクラブ1	惣 開 小 学 校
22	のぞみクラブ2	〃
23	あじさいクラブ	多 喜 浜 小 学 校
24	ぱんだクラブ1	泉 川 小 学 校
25	ぱんだクラブ2	〃
26	ぱんだクラブ3	〃
27	かがやきクラブ1	金 子 小 学 校
28	かがやきクラブ2	〃
29	かがやきクラブ3	〃
30	きりんクラブ	上部児童センター
31	ぴかっこクラブ	川東児童センター

5 青少年センター

所 在 地 繁本町8番65号

☎ 33-4152

設置年月日 昭和39年7月16日

青少年の健全育成と非行防止に係る活動の充実を総合的かつ計画的に推進する実践的拠点である。

(1) 重点目標

- ・青少年健全育成の推進
- ・青少年相談活動の推進
- ・街頭補導の充実
- ・社会環境浄化推進業務の充実
- ・情報収集と啓発の充実
- ・関係機関、関係団体、学校等との連携強化

(2) 事業実績

- ・青少年の非行・被害防止全国強調月間 7月
啓發文書(市政だより)
- ・青少年健全育成に関する入選標語、ポスターの
掲示、市政だよりに掲載
- ・子ども・若者育成支援強調月間 11月
啓發文書(市政だより)
- ・街頭補導の充実
- ・青少年善行表彰

(3) 地区別補導委員の状況 (R7.4.1 現在・単位:人)

地区別	補 導 委 員 数		
	男	女	計
川 西 地 区	39	12	51
川 東 地 区	34	21	55
上 部 地 区	44	25	69
計	117	58	175

(4) 補導状況

ア 実施状況

(令和6年度)

補 導 回 数	従事補導委員延人数	補導した少年延人数
542 回	2,344 人	69 人

イ 行為別内訳 (指導・声かけ)

(令和6年度・単位：人)

区 分	児童・生徒	その他	計
飲 酒			
喫 煙			
怠 学 ・ 怠 業			
盛 り 場 徘徊			
夜 遊 び			
暴 走 行 為			
ゲームセンター			
無 灯 火 ・ 重 乗 等	2		2
声かけ・帰宅指導等	67		67
そ の 他			
計	69		69

(5) 青少年相談の状況

(令和6年度)

項 目	来所相談	電話相談	訪問相談	合 計
相談件数	0	1	0	1

相談対象者

区 分	小学生	中学生	高校生	その他	合 計
相談件数	0	0	0	1	1

相談内容

相談内容	家庭問題	学 校	非行・不良行為	そ の 他	合 計
相談件数	0	0	0	1	1

6 図 書 館

(1) 施設の概要

別子銅山記念図書館 (本館)

所 在 地 北新町10番1号

☎ 32-1911

敷 地 面 積 16,534㎡

構 造 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根
銅板葺 地下1階付2階建

建 築 面 積 3,098.02㎡

開設年月日 平成4年10月1日

建 設 別子銅山開坑300年を記念して、
住友グループ21社から寄贈図書閲覧室 正楕円形ドーム型880㎡、図書
(一般12万112冊・児童3万5,036
冊)、A V資料5,412点、雑誌162
種類を配架多目的ホール 正楕円形ドーム型 380㎡、テー
ブル使用時約100人、椅子のみ
使用時 約200人収容そ の 他 泉幸吉文庫、書庫、会議室、郷土
資料室、レファレンスコーナー、
A Vコーナー等

図書収蔵能力 23万冊

駐 輪 場 54台収容

駐 車 場 125台収容

角野分館

所 在 地 中筋町二丁目4番24号

☎ 41-6217

構 造 鉄筋コンクリート造2階建
(角野公民館併設)

建 築 面 積 162.00㎡

開設年月日 昭和54年7月1日

(2) 資料数

図書

(R7.3.31 現在)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	C	E	計
館別	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	紙芝居	絵本	
本 館	15,207	11,876	26,327	30,608	20,588	19,306	7,509	27,757	4,294	108,443	1,692	29,574	303,181
角野分館	792	447	1,434	1,179	1,776	1,493	391	1,455	288	10,087	246	3,877	23,465
移動図書館	130	261	626	502	1,297	1,248	292	1,399	151	5,926	224	5,071	17,127
計	16,129	12,584	28,387	32,289	23,661	22,047	8,192	30,611	4,733	124,456	2,162	38,522	343,773

A V 資料

(R7.3.31 現在)

C T (カセットテープ)	30
V T (ビデオテープ)	65
C D	3,146
D V D	2,171
計	5,412

電子書籍

(R7.3.31 現在・単位：点)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	E		計
区分	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	絵本	その他	
コンテンツ数	22	31	40	110	172	133	30	71	48	462	86	50	1,255

(3) 貸出状況

図書館資料の貸し出しを受けることができる人は、市内に住所がある人、市内の事業所等に通勤する人、市内の学校に通学する人であり、資料の貸出数は1人につき図書10冊以内及び視聴覚資料2点以内とし、貸出期間は、14日以内である。

図書館資料 (図書・雑誌・A V)

(令和6年度)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	C	E							計
別館	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	紙芝居	絵本	その他	雑誌	CT	VT	CD	DVD	
本 館	5,533	10,141	25,701	21,164	37,702	35,295	7,915	52,053	4,391	162,176	3,076	103,036	196	27,131	2	2	6,804	12,415	514,733
角野分館	514	698	2,916	1,655	4,333	3,478	657	3,753	341	16,683	360	10,838	34	2,588	0	0	42	85	48,975
移動図書館	256	597	997	900	2,646	2,485	499	3,441	239	10,270	305	5,106	13	295	0	0	56	74	28,179
計	6,303	11,436	29,614	23,719	44,681	41,258	9,071	59,247	4,971	189,129	3,741	118,980	243	30,014	2	2	6,902	12,574	591,887

電子書籍

(令和7年度・単位：点)

分類	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	K	その他	計
区分	総記	哲学	歴史	社会	自然	工学	産業	芸術	語学	文学	児童		
貸出点数	84	98	204	230	432	708	51	221	141	1,380	4,209	30	7,788

(4) 心身障がい者に対する図書貸出

市内に在住する心身障がい者(身体障がい者の場合は1級～3級の手帳を有する者)が、貸出希望を申し出た場合、郵送による貸出及び連絡車による配送を実施している。(郵送に要する経費は図書館が負担している。)

貸出冊数は5冊以内で、貸出期間は30日以内である。

(5) 団体貸出

団体(学校等)に、貸出冊数100冊以内、貸出期間4週間以内で図書の貸出をしている。

(6) 主な事業(令和6年度)

ア 図書館運営における市民サポーター制度の推進強化

図書館サポーターとの協働による図書館支援の強化を図るとともに活動の情報発信に取り組み、サポーター登録者の拡大を図る。

登録数 個人22名 団体3団体

活動内容 書架整理、館内外美化環境整備、イベントの補助、読み聞かせ等

イ 読書活動の推進と機会の提供、生涯学習の支援

市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、資料・情報提供の推進及び学習機会・場所の提供に努める。

・第9回子ども読書通帳マラソン

令和6年4月20日(土)から令和6年8月18日(日)まで子ども読書通帳マラソンを実施し、上位者を表彰。期間中参加者84名のうち各部門上位3名計16名表彰。最高冊数は845冊(低学年部門)。表彰式 令和6年8月24日(土) 10:00～
多目的ホールにて開催

・図書館まつり

日頃、図書館を支えてくれる市民の皆さんに感謝し、楽しんでもらうため開催
「ブックリサイクル」令和6年11月23日(土)
9時から14時まで

図書館での役割を終えた本や雑誌、市民からの寄贈本(重複及び図書館において資料的価値のないもの)約8,500冊を市民に無償で提供した。
(来場者 613名)

児童文学作家「村上しいこさんのおはなし会&講演会」 令和6年11月24日(日)

第一部 おはなし会

13:00～13:30(参加者 75名)

第二部 講演会「本がくれた私の居場所」

13:45～14:45(参加者 46名)

・定例おはなし会

本館 毎月第1木曜日(乳幼児0～3歳対象)

第2・4水曜日(幼児対象)

第3土曜日(小学生対象)

第3火曜日(英語)

角野分館 毎月第1・3水曜日(幼児対象)

紙芝居、絵本の読み聞かせ、パネルシアター、エプロンシアター、ストーリーテリング等を行う。

協力(ボランティア)回転木馬、民話の里すみの、ジェムスクール

(参加者 子ども843名、大人515名)

ウ 関係機関との連携による地域の情報拠点化の推進

市民の読書活動の推進及び地域課題の解決を支援するため、公共図書館相互の連携のみならず、学校や学校図書館、病院や福祉施設、地域企業との連携を強化する。

・ブックスタート事業

毎月2回開催される、保健センターの5か月児健康相談において司書が説明の言葉を添えて絵本等の入ったブックスタートパックを手渡す。

(対象713名 配布者708名 配布99.3%)

・健康支援

市民の多様な健康情報へのニーズにこたえるため、保健センターや医療機関と連携。チラシ・パンフレットの配布を行った。(健康支援図書コーナーも設置)

・がん情報ギフトコーナー設置

・ロビー展

「子どもの日母の日家族の繋がりを大切にする月」「からだの健康はお口から」「カーボンニュートラル展示」等 計28回

・出前講座

放課後児童クラブ、保育園、高齢者福祉施設等へ出向き「お話会」等を行い、本やお話に親しんでもらい、図書館のPRも行う。計9回

(参加者 子ども235名、大人60名)

・図書館ネットワーク

・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスによる資料提供

・愛媛県立図書館図書の遠隔地返却サービス協力

・学校及び学校図書館との連携

子どもの読書活動・学習活動を推進していくため、学校や学校図書館との連携を行う。

・団体貸出、図書館見学・職場体験の受入、図書購入時や調べ学習の図書リストの作成・情報提供、リサイクル図書等の活用

・雑誌スポンサー制度の実施

平成24年7月1日より開始

「雑誌スポンサー制度」とは、雑誌そのものを寄贈してもらうのではなく、雑誌の購入代金を負担してもらう制度。雑誌は、図書館の中でも回転率の高い資料で、多くの人が毎日利用しているので、高い広告価値がある。(雑誌162タイトル中22タイトル)

・雑誌スポンサータイアップセミナー

雑誌スポンサー(登録者数14団体)の中から協力いただける事業者に専門分野での講座を開催していただくとともに、図書館は所蔵する関連図書のリストを作成、配布。

「ココロとカラダの健康セミナー」

前期自律神経ケア集中コース4回

(参加者 32名)

「キッズマネーセミナーin図書館」

令和6年8月8日(水) 10:00～12:00

(参加者 小学生20名)

「夏休み子ども企画！子どもと正しい姿勢で集中力アップ！」

令和6年8月21日(木) 10:00～11:30

(参加者 子ども12名 大人10名)

「ココロとカラダの健康セミナー」

後期血流リンパケア集中コース4回

(参加者 32名)

エ 図書館PR活動の充実

図書館の活動を市民によく知ってもらい、図書館の利用促進につなげるため、PR活動の改善を図る。

・夏休みは図書館へいこう！

第1弾「感想文どんな本で書いてみる？」

小学校1・2年生 2回連続コース

①おすすめの本紹介 令和6年7月23日(火)

13:30～15:30(親子8組)

②書き方のコツ 令和6年8月6日(火)

13:30～15:30(親子7組)

第2弾「夏休み子ども図書館探検&おもしろ科学実験！」 令和6年7月30日(火)

①図書館見学 9:30～10:00

書庫や郷土資料室の見学、本が書架にならぶまでのしくみや便利な図書館サービス等をプロジェクターを使い紹介。

②おもしろ科学実験 10:00～12:00

色の変化の実験、フィルムケースロケットの作製と打ち上げ(参加者 小学生37名)

第3弾「夏の夜のちょっとこわいおはなし会」

令和6年8月9日(金)

子どもと大人対象の怖いお話と語り

19:15～20:00(参加者 親子85名)

・シン"我楽多講座"

第33回「全米TOP1ヒットの歴史 その11」

令和6年5月19日(日)(参加者 17名)

第34回「全米TOP1ヒットの歴史 その12」

令和6年7月7日(日)(参加者 9名)

第35回【特別編】「全曲1位!!スーパースター 同士のコラボ曲」

令和6年10月6日(日)(参加者 12名)

第36回「全米TOP1ヒットの歴史 その13」

令和6年12月8日(日)(参加者 9名)

第37回「全米TOP1ヒットの歴史 その14」

令和6年3月9日(日)(参加者 10名)

オ 地域資料の保存と情報発信、ふるさと学習の推進

郷土の歴史や文化を次世代に継承するために、郷土・行政資料を積極的に収集・保存し、郷土出身者や郷土の産業遺産等についての情報発信を行う。

・愛媛新聞公開データベースの閲覧

・別子銅山コーナー・住友関連コーナー等の充実

・別子銅山に関する本の解説講座「別子銅山を読む」あかがねの町新居浜市を紐解く別子銅山に関する本の解説講座

第1回「銅山峰を仰いで」ファイナル

ー嶺北の遺構を中心としてー

令和6年4月14日(日)(参加者 45名)

第2回「大鉋の飾り藁縄掛け」

令和6年6月9日(日)(参加者 30名)

第3回「第1次泉屋道」

令和6年9月8日(日)(参加者 43名)

第4回「地域研究」

令和6年12月1日(日)(参加者 34名)

第5回「旧広瀬邸の成り立ちと今後の整備方針」

令和7年1月12日(日)(参加者 40名)

カ その他

・絵本パネル展「パンダ銭湯」

令和6年7月20日(土)～9月1日(日)

・令和6年度新居浜市立図書館オンラインサービスアンケート実施

令和6年10月1日(火)～11月30日(土)

実施方法

WEB回答：新居浜市プチモニアンケート

用紙回答：館内設置の回答用紙から回答

回答者数 792名

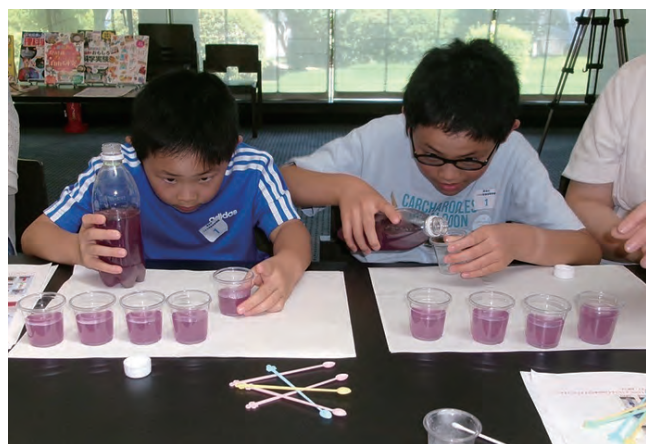
(WEB：698名 用紙：94名)

・新春企画 図書館で開運！「本のおみくじ」と「本のしおり」作り

「本のおみくじ」 大人対象 100冊

令和7年1月4日(土)開始、1月5日(日)終了

しおり作り(参加者 155人)



夏休み子ども図書館探検隊&おもしろ科学実験



児童文学作家「村上しいこさんおはなし会&講演会」

7 発 達 支 援

(1) 重点目標

障がいや発達に課題のある子どもが、地域でともに育ち、学び、働き、暮らす支援体制づくりに取り組み、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う共生社会の形成を目指し、一層の推進を図る。

(2) こども発達支援センターの運営

地域における特別支援教育、発達支援の中核的機関として、総合相談、巡回相談、早期療育相談などのほか、関連する施設や機関へのコーディネートや連携を行う中で、地域全体で支援を行う発達支援システムの構築を目指している。

(3) 特別支援教育支援員の配置

生活や学習上の困難を有する児童生徒に対し、生活上の介助や学習指導上の支援を行うために特別支援教育支援員を配置し、教育的な支援を必要としている児童生徒等の学習効果を高め、学校・園生活へのよりよい適応を図っている。

支援員配置状況

年度		令和4	5	6
区分	幼稚園	5	3	3
	小学校	78	80	79
	中学校	27	25	27
学 校 支 援 員	小学校	16	16	16

(4) 個別の教育支援計画の作成

障がいや発達に課題のある子どもが成長段階に応じ、自立に向けた支援を受ける際、関係機関との連携・情報共有が必要とされる。家庭生活や地域生活を含め、一貫した支援を行うために個別の教育支援計画による関係機関との連携強化を図る。

作成件数

年度		令 和 6		
区分		新規作成	見直し	合 計
		84	18	102
小 学 校	59	353	412	
中 学 校	5	174	179	
総 数	148	545	693	

(5) 教育支援委員会の開催

一貫した教育支援の充実を図るため、障がいや発達に課題のある子ども達の就学及び入学後の支援について必要な調査及び検討を行っている。

教育支援委員会の開催状況

区分	年度	令和4	5	6
開催回数		5	5	5
対象件数		312	281	301

(6) 総合相談

子どもの育児や発達、就学について保護者が抱えている不安や疑問について相談に応じ、適切な支援につなぎ、関係機関との連携を図っている。

総合相談の状況 (令和6年度)

年齢別	幼児	小学生	中学生	高校生	合計
相談延人数	880	933	520	120	2,453

(7) 巡回相談

保育所、幼稚園、小・中学校等へ心理専門員等と訪問し、障がいや発達に課題のある子どもの早期発見、発見後の具体的支援方策の協議、相談を通して保護者支援及び教職員のスキルアップを図っている。

巡回相談の状況 (令和6年度)

個所別	保育所	幼稚園	小学校	中学校	合計
相談延人数	224	47	268	30	569

(8) 早期療育通園相談事業(親子通園事業)

発達に課題のある未就学児に基本的動作及び集団生活への支援の方向性の相談、支援方法を探ることにより発達を支援し、保護者に家庭における関わり方等の相談指導を行っている。

通園事業の状況 (令和6年度)

教室名	登録者数 (利用延人数)	内 容
ことばの教室	68 (862)	プレイセラピー・SST 構音指導・就学前構音
育ちの教室	48 (582)	個別 小集団

8 人権・同和教育

あらゆる市民啓発の場において、部落差別をはじめとする様々な人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、様々な教育・啓発事業を実施することにより、人権が尊重される家庭・地域・職場づくりを推進する。

めざす社会は「あらゆる垣根をこえて、あたたかい心で交わり合うことのできる新居浜市」である。

(1) 人権教育・啓発の推進

ア 人権教育指導者・推進者の養成

部落差別をはじめとする様々な人権問題を解決するための確かな力量を培うとともに、地域の人権教育指導者となる人材の育成を図っている。

イ お茶の間人権教育懇談会の拡充・深化

昭和53年から実施している少人数での学習会に意欲的に取り組み、「くらしに生きる人権教育」の拡充・深化に努めている。

ウ 各種研修会・講座の実施

主に組織や企業等の採用者研修や社員研修等の機会を利用して、人権教育講座やセミナーを開催している。

エ 「ふれ愛フェスタ～ハートFULL新居浜～」による啓発の推進

自らが差別の解消に向けて行動しようと市民、教職員、行政職員らが参画して、平成8年から「差別をなくする市民のつどい～ハートFULL新居浜～」を開催して、市民の手作りによる人権啓発劇を上演してきた。

平成27年度からは「人権フェスティバル」との合同開催となり、名称も「ふれ愛フェスタ～ハートFULL新居浜～」と変更して、市民の手作りによる人権啓発イベントと人権講演会を同時に実施している。

令和6年度の実施内容

第1部 人権作文(小・中・高等学校の部)
入選作品朗読

第2部 講演 山田雅人の「かたりの世界」
講師 山田雅人氏

オ 「人権のつどい日」の開催

誰でも気軽に参加できる人権学習の場を設けるため、毎月11日には主に瀬戸会館を会場として、様々な人権課題を取り上げた講演会や学習会を開催している。

(2) 愛媛県人権教育協議会新居浜支部の活動支援

部落差別をはじめとする様々な人権問題の一日も早い解決のため、就学前、小学校、中学校、高等学校、社会教育、組織・企業、行政の7つの専門部会を持つ愛媛県人権教育協議会新居浜支部の活動を支援している。

ア 地区別人権教育市民講座の実施

市内各地区において、人権が尊重される家庭・地域・職場づくりを推進していくために、市民の学びの場を提供している。

(3) 啓発資料の充実と活用

小学校、中学校、高等学校等が主体となって「人権・同和教育指導の手引」、「新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会資料」「人権・同和教育実践資料集」「人権作文集」等の資料を作成している。

また、お茶の間人権教育懇談会や人権教育講座・セミナー等の場において、参加者が正しい理解と認識を深めてもらえるように人権啓発DVDや啓発資料等を活用した啓発を行い、「ふれ愛フェスタ ～ハートFULL新居浜～」や「人権のつどい日」等においても、配布用の啓発用資料等の作成を行っている。

(4) 人権教育推進機関等との連携強化

幼稚園・保育園、小学校、中学校、高等学校等が実施主体となり、各種研究大会や講演会等の開催、さらに校区别人権・同和教育懇談会事業等への、援助及び支援を行った。また各種研修会や研究大会等については、講師・指導者の派遣や参加者の支援を行っている。

(6) 身元調査お断り運動の推進

身元調査によって引き起こされる不当な差別を防ぎ、その不合理と差別の醜さを市民に訴えるため「しない・させない・協力しない」をスローガンとした取組みを推進している。平成16年に「身元調査お断りステッカー」を制作し、令和3年にデザインをリニューアルして、これまでに5万枚余りを配布している。

(7) 差別落書き根絶に向けた取組み

重大な人権侵害である差別落書きは「しない・させない・許さない」をスローガンとして、差別落書きがいかに人の尊厳を傷つけているかを理解してもらい、落書き発見時にはすみやかな対処ができるよう、啓発活動を進めている。

(5) 人権・同和教育関係懇談会・研究会等参加状況

区 分	令和 2		3		4		5		6	
	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員	開催回数	参加人員
お茶の間人権教育懇談会	回 50	人 507	回 26	人 205	回 55	人 428	回 67	人 619	回 80	人 800
学級・講座研修会	135	8,649	188	21,038	187	11,634	191	14,092	237	15,597
各種研究大会	5	362	5	163	7	780	7	855	7	890
校区别人権・同和教育懇談会 (基礎研修)	24	3,508	24	3,873	26	4,231	26	5,706	25	1,260
校区别人権・同和教育懇談会 (学級・学年別研修)	18	3,675	18	3,306	14	4,164	26	8,573	26	6,040
ふれ愛フェスタ (ハートFULL新居浜)	1	250	1	150	1	110	1	500	1	350
地区別人権教育 市 民 講 座	16	1,099	15	900	15	777	16	870	17	863
計	249	18,050	277	29,635	306	22,165	334	31,215	393	25,800